

あし、風通信



応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪

ICC 9 号

第 4 回いしかり市民カレッジ

修了証授与式が行われる

500 講座受講者に 【マスター500】 創設

3月24日(木)14:00より石狩市民図書館エントランスホールにおいて、田岡学長出席のもと第4回いしかり市民カレッジ修了証授与式が行われました。

今回の受証された方はブロンズ修了者(30講座)9名、シルバー修了者(60講座)12名、ゴールド修了者(90講座)8名、スーパーゴールド修了者(150講座)1名、ダイヤモンド修了者(200講座)4名、そして今回初めて300講座受講の「スーパーダイヤモンド」修了者が誕生し、計35名でした。受証の方々には、田岡学長から1人1人に修了証が手渡されました。



田岡学長はカレッジ挨拶の前にまず東日本大震災の被災者に対してお見舞いの言葉を述べ、石狩市は現在消防隊員7名を救援活動に派遣をしていること、カレッジについては我々が年とともに失いがちな感動や発見を取り戻せる学ぶ場を作って欲しいと話されました。この後記念撮影を行い第4回いしかり市民カレッジ修了証授与式を終えました。授与式終了後会場を視聴覚室に移し受証者を囲んで田岡学長、市の担当者、カレッジスタッフも参加して懇親会を行いました。受証者からは「こんなにたくさんの講座を受けることができたのは、自分だけでなく周りの者も健康だったおかげです」「カレッジの講座ではいつも顔なじみの人たちがいて励みになる、そしていつもの顔が見えないと体調でも悪いのかと心配になる」等などのコメントがあり、コーヒーを飲み、ケーキを食べながら和やかに過ごしました。

「マスター500」の創設

この度300講座受講の「スーパーダイヤモンド」修了者が誕生しましたので、いしかり市民カレッジ運営委員会はさらに500講座受講修了の「マスター500」を創設いたしました。さらなる受講を期待しています。



皆さん、一緒になってカレッジを盛り上げましょう

平成22年度を振り返ってみますと大変順調に進んできたと思っています。平成21年度に比してカレッジ生は50人増え、主催講座の受講者数も592人の増、新規に始めた「まちの先生企画講座」の受講者を含めると872人の増で、76%の増加となりました。修了証を受けられる人も多く、3月の授与式では300スタンプの達成者も出てきました。また、昨年6月に開いたホームページはすでに約6,500件のアクセスがあり、内容も非常に充実してきました。

今年度は、皆さんと一緒に市民カレッジの充実をさらに図りたいと思っています。そのため、皆さんには講座の受講、講座に対する注文、カレッジのPR(周りの方の勧誘)、まちの先生へ応募、さらにスタッフとしてカレッジの運営に参加することなどをお願いしたいと思います。(運営委員長 徳田昌生)

市民カレッジデータ

(5月20日現在)

登録者~147人

協力団体~75団体



ロゴ制作者・丸山英里子さん

3年目も魅力的な講座が満載！

平成23年度最初のいしかり市民カレッジ主催講座として、4月26日(火)講座1 杉浦篤子さんと楽しむ「アートって何？」の第1回が行われました。

講座「アートって何？」は、昨年度も開催されて、アートがごく身近なところにあることを学び、キャンドル作りにも挑戦しました。今年度は、各回のタイトル アートを演出するキュレータ という仕事 ファッションはアート 絵本というアート、からも分かるように昨年度とは異なる角度からアートに迫る講座となっています。

4月26日の第1回では、難しいと云われる現代アートの入門書として「ミッフィーのたのしいびじゅつかん」という絵本を紹介したり、触れたり、感じたりして、アートを楽しむ空間を演出するキュレーター(学芸員)の仕事を紹介したりと、これまでとは見方を変えた講座でした。

また、まちの先生企画講座も、5月30日(月)から「舌を鍛えて若々しさと健康を(3回)」というユニークな講座が始まります。

このように、いしかり市民カレッジ3年目の講座は、講座編成、講座内容とも従来とはまた趣を異にしたものとなるよう、企画しています。

いしかり市民カレッジの講座は“平成23年度も必ず皆さまの期待に応えられる”と自負しています。多くの皆さんの受講をお待ちしています。

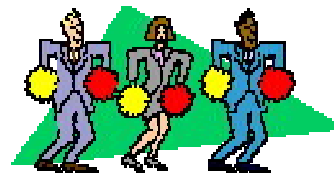


前期カリキュラム表 決定

平成23年度いしかり市民カレッジ前期カリキュラム表(4月~9月)が出来上がりましたので、あい風通信 ICC9号と同封でお届けいたします。石狩市内ではご覧のように沢山の講座が開かれます。是非、友人知人にもご紹介いただき、受講をお奨めください。なお、このカリキュラム表は公民館で入手できます。また、いしかり市民カレッジのホームページ【講座案内】をクリックして【平成23年度前期カリキュラム一覧】を開くと覗けます。お試し下さい。

運営委員(ボランティアスタッフ)を募集しています

一緒に活動しませんか！



いしかり市民カレッジはボランティアスタッフの運営委員と石狩市教育委員会が協働して運営にあたっています。運営は、あい風通信の発行や広報活動をする総務・広報グループと講座を企画・実施する企画・事業グループに分かれて行っています。あなたの力を生かす場がどちらかのグループに必ずあります。

いしかり市民カレッジボランティアスタッフとしてぜひご参加ください。ご連絡をお待ちしています。



連絡先 運営委員会事務局(公民館内)
電話 0133 - 74 - 2249



ひろば

ISHIKARI
CITIZEN'S
COLLEGE

いんたびゅう「ひとまちつなぎ石狩」

「市民力で元気なまちを」をモットーに、自ら地域活動を志す人を支援しようと、2004年に発足、「元気な楽しい企画で、人と人、人とものを結び、地域力を高める」そんなまちづくりを目指して活動しているNPO法人『ひとまちつなぎ石狩』を訪ね、代表の羽田美智代さんにお話を聞きました。

石狩の歳末風景「石狩こだわり師走市」は小さな活動団体や地元生産農家などが作るこだわりの品々の紹介と販売コーディネーター事業です。また地元農家と納豆業者をつなぐ事業として「石狩こだわり納豆」等も手がけています。また2006年からシニア世代向け講座を企画。その中でもコミュニティレストラン講座は実験店舗を設け、その実績をもとに地域食堂「きずな」の開店を支援しました。

2008年8月からは市民活動情報センター(愛称ぽぼらーと)の管理運営業務を行っています。「ぽぼらーと」では市民活動サポート事業 個人や団体の様々なまちづくりの相談やコーディネート 図書貸し出し業務 古本市(通称ブックマーチ)等幅広い活動を行っています。

カレッジ生の皆さまへ 核家族、高齢化に伴い一人住まいが増え、大震災のみならず緊急時の不安は広がっています。ここに、新年度講座・地域の心地よい居場所を学ぶ

『第5弾まちづくりラウンドテーブル テーマ ~ゆるやかにつながる~』を企画しました。

6月23日(木)午後6時~ ぽぼらーと にて。是非受講ください。



ひととひと 手をつなぎ
ひととも の 出会いをつくり
元気なまちに
住みたいまちに
豊かな地域を めざします

ひとまちつなぎ石狩

住所: 花畔2条1丁目

電話・FAX: 60-2722

E-mail: center@hitomachi-ishikari.net



カレッジ生の声

「いしかり市民カレッジに参加して」 花川北 阿部 靖 さん

あい風通信の多彩なメニューには興味がある物が目白押、メイン会場が我が家から徒歩15分、講座の時間も原則90分とあって、数多く参加しています。これも健康であれたから受講できたと感謝。

ふえる知識と仲間の輪は大きく広がっています。これは、何にも勝る喜びです。生涯学習の場を企画運営している方々、支えている皆様には頭が下がります。



掲示版

平成23年度更新手続きをお願いします!



平成23年度年度更新をまだ済ませていない方がいらっしやいます。いしかり市民カレッジが年度会費と受講料で運営されていることをご理解の上、早めのお手続きをよろしくお願ひいたします。お問い合わせは下記、事務局まで。

編集後記



東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。このような事があるのかと思うような災害でした。今回の震災で松井先生の「まちの先生」講座「減災と暮らし」を思い出しいかに普段から防災と共に減災の意識を持つ事が大切かを改めて考えさせられました。もう一度周りを見て『防災と減災』を見直してみたいと思います。

今年度も我々編集部員、カレッジの皆さんに愛されるあい風通信を目指したいと思っています。

発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当: 粕谷保雄、佐々木健雄、中川進、石井滋朗

お問合せ

石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL: 0133-74-2249 FAX: 0133-74-2249

E-mail: kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス: <http://www.ishikari-c-college.com/>